☆☆☆★☆☆☆★☆☆☆★☆☆☆★☆☆☆★☆☆☆★☆☆☆★☆☆☆★☆☆☆★☆☆☆

第１０回数理社会学会大会プログラム

日時：１９９０年１１月５日（月）
場所：甲南大学文学部
〒658　神戸市東灘区岡本８－９－１　　☎(078)431-4341
大会委員長　　平　松　闊　（甲南大学文学部）

☆☆☆★☆☆☆★☆☆☆★☆☆☆★☆☆☆★☆☆☆★☆☆☆★☆☆☆★☆☆☆★☆☆☆

大会参加費は、一般会員が1500円、学生・院生会員が1000円です。食事代、懇親会費は、以下のとおりです。
昼食1200円
1990年度の学会費も合わせて集めます。一般4500円、学生・院生4000円

なお、不明の点については、下記まで、電話またはFAXでお問い合せ下さい。
大会の運営：大会委員長・平松　闊（甲南大学文学部）
TEL　078-431-4341　／　自宅 078-581-3139
FAX　078-413-2671

プログラム：研究理事・井上　寛（九州工業大学）
TEL 093-871-1931　／　自宅 0940-32-6961
FAX 093-871-3723

［１１月４日］

19:00～20:00　理事会

［１１月５日］

8:40～　　開場・受付開始
9:10　　開会　第10回数理社会学会大会委員長　　平松　闊
9:15　　開催校挨拶　甲南大学文学部長　　松村昌家

Ⅰ．　午前の部(9:20～12:00)

１．　社会階層のモデル
司会　海野道郎（東北大学）
長谷川計二（奈良大学）
1.高坂健次　階層構造の分布イメージに関するモデル(15分)　（関西学院大学）３
2.部築一治　原初的階層化のメカニズムに関する考察(15分)　（流通経済大学）５

２．　集団と相互作用
司会　片瀬一男（東北学院大学）
永田えり子（東京女子大学）

1.釘原直樹　迷路からの集団脱出に及ぼす恐怖の効果(25分)　（九州工業大学）７
2.佐藤幸恵　相互作用過程における有目的行為とその諸相(20分)　（早稲田大学）９
3.佐藤嘉倫　権力の予期理論のゲーム論的展開(30分)　（横浜市立大学）１１

12:00～13:00　総会兼昼食

Ⅱ．　午後の部(13:00～ 17:40)

会長講演(13:00～13:40)　「数理社会学に、いま必要なこと」
高坂健次（関西学院大学）

３．　社会測定
司会　小林淳一（福岡大学）
高橋和子（茨城大学）
1.古谷野亘　老後の幸福感の測定――因子構造の不変性――LSIKの場合(20分)　（桃山学院大学）１３
2.新井　潔　シナリオに基づくデルファイ型調査法"SIMPLE"(25分)　（近畿大学）　１５

コーヒーブレーク(14:50～15:10)

４．　社会移動の実証と方法
司会　塚原修一（国立教育研究所）
岩本健良（金沢大学）
1.盛山和夫　日本の社会移動のコンスタンシーとその展開(20分)　（東京大学）　１７
2.趙　京　世代間における社会移動の研究の再検討(10分)　（大阪大学）　１９

５．　公理的モデル構成
司会　志田基与師（横浜国立大学）
木村邦博（新潟大学）
1.今泉克巳　選択公理と述語的分類について(15分)　（立正大学）　２１
2.三隅一人　役割概念の整理(20分)　（九州大学）　２３
3.池周一郎　Coale-McNeil分布とランダムーペア生成率分布との関係について(25分)　（早稲田大学）２５

17:40　　閉会　大会委員長　　平松　闊（甲南大学）

（備考）
１．大会会場に抜刷交換コーナーを設けます。論文や報告書などをお持ち下さい。あらかじめ大会会場（甲南大学文学部平松研究室）あてにお送り頂いても結構です。
２．本大会の前に、京都大学教養部で日本社会学会が１１月３日（土）～４日（日）まで開催されます。